

【広島市消費者物価指数】

1 平成 25 年 9 月の動向

- 広島市総合指数（100.1）は前月比で 2 か月ぶりの上昇。前年同月比は 3 か月連続の上昇。
- 生鮮食品を除く総合指数（100.0）は前月比で 8 か月ぶりの下落。前年同月比は 3 か月連続の上昇。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数（98.5）は前月比で同水準。前年同月比は 25 か月連続の下落。

2 総合指数，生鮮食品を除く総合指数，食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数

	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総 合 指 数	100.1	0.1	0.7
生鮮食品を除く総合指数	100.0	▲0.2	0.3
食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数	98.5	0.0	▲0.1

3 前月からの動き

～被服及び履物は上昇，教養娯楽及び交通・通信は下落。～

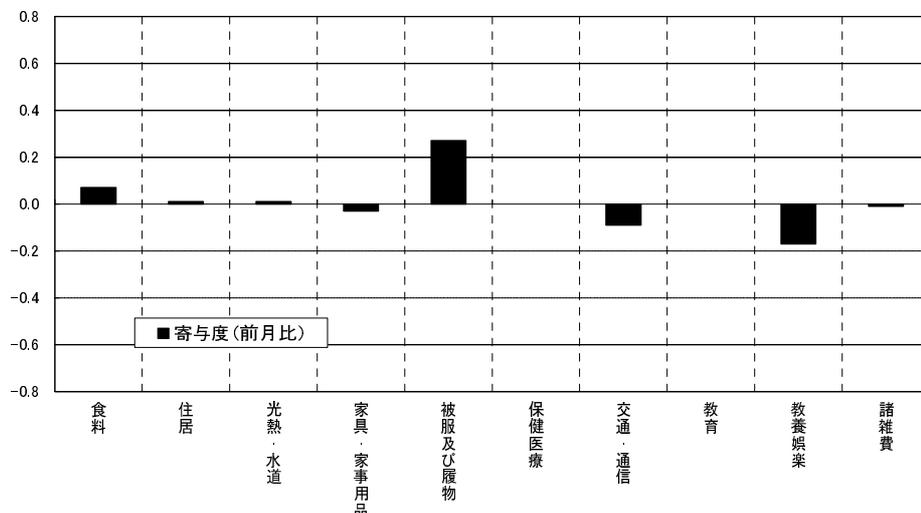
(1) 10 大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指 数	100.1	100.0	98.8	109.6	92.1	104.9	98.6	103.0	98.8	92.6	104.3
前月比 (%)	0.1	0.3	0.1	0.1	▲ 0.8	6.2	▲ 0.1	▲ 0.6	0.0	▲ 1.6	▲ 0.2
寄与度	0.1	0.07	0.01	0.01	▲ 0.03	0.27	0.00	▲ 0.09	0.00	▲ 0.17	▲ 0.01

(参考) 主な要因となっている 10 大費目について，寄与の大きかった中分類項目

- 被服及び履物：シャツ・セーター類（前月比 15.7%，寄与度 0.15）等
- 教 養 娯 楽：教養娯楽サービス（前月比 ▲2.9%，寄与度 ▲0.18）等
- 交 通 ・ 通 信：交 通（前月比 ▲3.0%，寄与度 ▲0.08）等

図 1 10 大費目別前月比寄与度



(注) 寄与度：物価全体（総合）の上昇（下落）に，各費目がどれだけ影響したかを示したもの。本来，寄与度の合計は，総合指数の前（年同）月に対する変化率となるが，四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目 (寄与度順)

上 昇		下 落	
項 目 (主な品目名)	前月比	項 目 (主な品目名)	前月比
野菜・海藻 (きゅうり 等)	11.2%	教養娯楽サービス (宿泊料 等)	▲2.9%
シャツ・セーター類 (婦人セーター[長袖] 等)	15.7%	果物 (もも 等)	▲8.7%
洋服 (婦人上着 等)	5.8%	交通 (航空運賃 等)	▲3.0%
他の被服類 (ネクタイ 等)	2.9%	菓子類 (ケーキ 等)	▲2.3%
下着類 (ランジェリー 等)	2.3%	家庭用耐久財 (ルームエアコン 等)	▲2.8%

4 前年同月からの動き

～食料及び交通・通信は上昇, 教養娯楽は下落。～

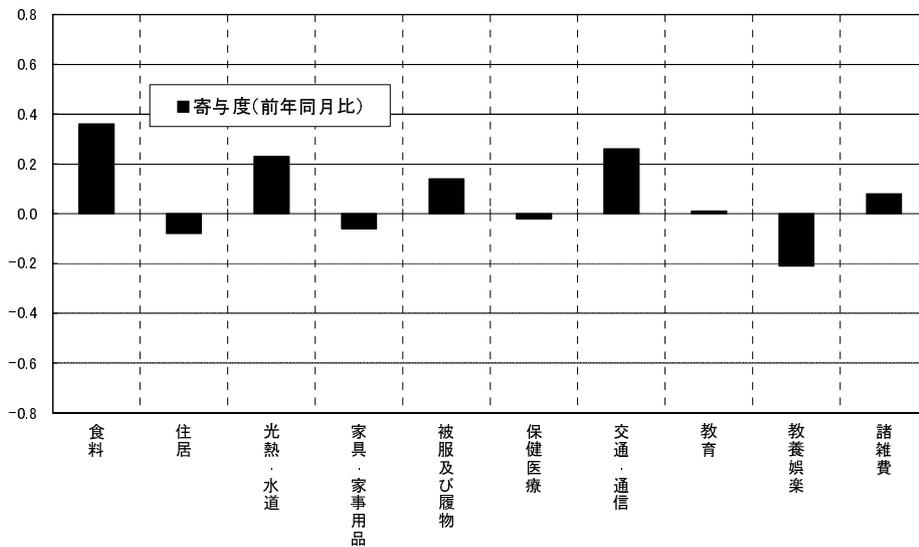
(1) 10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比 (%)	0.7	1.4	▲0.4	2.9	▲1.7	3.0	▲0.4	1.9	0.4	▲2.0	1.2
寄与度	0.7	0.36	▲0.08	0.23	▲0.06	0.14	▲0.02	0.26	0.01	▲0.21	0.08

(参考) 主な要因となっている10大費目について, 寄与の大きかった中分類項目

食 料: 野 菜 ・ 海 藻 (前年同月比 13.6%, 寄与度 0.34) 等
 交通・通信: 自動車等関係費 (前年同月比 3.9% 寄与度 0.29) 等
 教 養 娯 楽: 教 養 娯 楽 用 品 (前年同月比 ▲6.7%, 寄与度 ▲0.13) 等

図2 10大費目別前年同月比寄与度



(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目 (寄与度順)

上 昇		下 落	
費 目 (主な品目名)	前年同月比	費 目 (主な品目名)	前年同月比
野菜・海藻 (きゅうり 等)	13.6%	教養娯楽用品 (トレーニングパンツ 等)	▲6.7%
自動車等関係費 (ガソリン 等)	3.9%	教養娯楽サービス (インターネット接続料 等)	▲2.0%
身の回り用品 (ハンドバッグ[輸入品] 等)	12.2%	家賃 (持ち家の帰属家賃 等)	▲0.7%
電気代 (電気代 等)	2.7%	調理食品 (コロッケ 等)	▲2.8%
外食 (ハンバーガー 等)	2.0%	穀類 (カレーパン 等)	▲2.7%